

令和４年度 第２回京都市公共事業評価委員会 議事概要

第２回委員会では、客観的評価指標（案）及び調書（案）の説明、令和４年度事後評価対象事業の審議等を行った。

１ 開催日 令和４年１０月２７日（木）

２ 場 所 本庁舎第１会議室（WEB＋対面）

３ 出席委員

廻委員長、山口副委員長、岸委員、坂西委員、笹山委員、内藤委員、原委員、水原委員、山田委員、結城委員

４ 内容

委員会における議事概要は、以下のとおり。

（１）客観的評価指標（案）及び調書（案）

委 員：分かりやすい調書になったが、一般の方には難しい用語、例えば「リダンダンシー」などには、注釈を入れる等してほしい。

京 都 市：市民の方に分かりやすい表現に置き換える、注釈をつける等、見直す。

委 員：客観的評価指標の各項目は、同じ重みではない。多くのチェックが入る場合、少なくとも非常に重要な場合をどう判断するか、検討が必要ではないか。

委 員：調書の年号が和暦だけだが、平成や令和等が混在すると、事業の経過年数がわかりにくい。西暦を併記できないか。

京 都 市：西暦を併記する。本日の御意見を参考に次回の委員会で最終案を提示する。

（２）事後評価対象事業の審議

・本町下高松通

委 員：事業の目的は歩行者等の安全性の向上と交通の円滑化となっている。事業実施の効果で安全性の向上はあるが、交通の円滑化について記載がない。事業実施により交通量が増加しても混雑がなく、円滑化したと記載すべき。

京 都 市：事業実施の効果の表現は重要な部分であり、実際の効果を適切に表現するよう記載内容を見直す。

委 員：審議の結果、京都市の対応方針案は妥当であるとする。

・四条通

委 員：歩行者交通量が増え、自動車やマイカーが減り、公共交通への転換が進んだとの交通面は聞いたが、沿道のお店の方等から問題は出なかったのか。

京 都 市：特に大きな問題があったとは聞いていない。事業の範囲外だが、利用者から「歩道が広がり歩きやすくなったが、アーケードがそのままなので、雨天時に濡れる」といった意見は聞いたことがある。

委 員：周辺道路の交通量も減少したと説明があったが、四条通周辺の会社は、仏光寺通等

の比較的細い道路の自動車交通量が増えたことに困っている。

京 都 市：四条通周辺の御池通、烏丸通等の幹線道路の交通量が減少したことは確認しているが、いわゆる田の字地域内の細街路について、調査データ等があればお示しする。

委 員：一部の地上機器が移設できなかったことで、地上機器が歩道中央に残ったままとなっている。将来的に地上機器を地下に埋めることは考えられないか。

京 都 市：地上機器は設備機器を収納しており、地下に埋めることができない。歩道端に移設できれば良かったが、やむを得ず現在の位置となり、今後も移設の予定はない。

委 員：「歩くまち・京都」憲章では歩行者優先だが、地元合意をどのように得ているかが大切になる。北欧の交通政策先進国は、交通の優先順位を決めているが、その様な考え方は日本になく、ポリシーを定めておかないと何をやっても問題が出てくる。これからの「歩くまち・京都」の課題だと考える。

委 員：京都のまちをよくするという観点で言えば、事後評価で終わりではなく、課題があれば継続して話し合っていくことが必要である。四条通がより良い道路になっていくことで、「歩くまち・京都」の考え方が定着することに繋がるのではないか。

委 員：細街路の交通量について、事務局でデータを確認のうえ、次回の委員会で報告をお願いする。審議の結果、京都市の対応方針案は妥当であるとする。

（３）その他

・第１回委員会での質問への回答（Ｂ／Ｃ算出）

委 員：前回の委員会で御質問のあったＢ／Ｃ算出に関して、昨年度にＢ／Ｃ算出の簡素化を決め、Ｂ／Ｃを再計算する場合と省略する場合があります、御質問の事業は、再計算する条件に当たらないことと、最新の算出マニュアルの傾向について事務局から説明があり、調書の表記を一部修正するとのことであるが良いか。

委 員：了解した。

・議事全体について

委 員：四条通については、当初から細街路の混雑を懸念する意見はあった。四条通の歩道拡幅はスタートであり、一つの通りだけでなく、歴史的都心地区など全体として「歩くまち」にしていく必要があると思っているが、地元合意があまり得られておらず、まだまだこれからだと感じる。

委 員：公共事業評価は事業に焦点が置かれており、地域等の視点から見た際に、カバーできていない事項や間接的に影響が及んだ結果、別の問題が発生することもあり得る。そうした問題まで委員会で扱うことは無理だと思うが、これらをどの様に拾っていくのか、市として一度、検討いただいてもいいのではないかと感じた。

委 員：事務局には、本日いただいた御意見を参考に引き続き検討をお願いする。

以上